

2011年7月6日

日本興亜損調共済会による義援金および寄付について

このたびの東日本大震災により被災された皆様に心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

日本興亜損害保険株式会社（社長 二宮 雅也）は本年4月1日に子会社の日本興亜損害調査株式会社（以下、「日本興亜損調社」）を吸収合併し、同時に日本興亜損調社内での日本興亜損調共済会も解散しましたが、このたび日本興亜損調共済会で積み立ててきた共済金を、東日本大震災の被災地への義援金として寄贈するとともに各種団体への寄付を行いましたのでお知らせします。

■寄付先

＜義援金・1,200万円＞

○東京新聞社会事業団を通じ、岩手県、宮城県、福島県、茨城県の被災地域

＜各種団体への寄付・合計350万円＞

- 特定非営利活動法人 とむての森（北海道）
- 特定非営利活動法人 泉南ドリーム（大阪府）
- あしなが育英会（東京都）
- 財団法人 がんの子供を守る会（東京都）
- 特定非営利活動法人 TUBU企画（千葉県）

■義援金・寄付金の額

合計1,550万円

以上